

「ただいまー。  
お、小鳩帰ってきてるな、寝てたのか？」  
「ん…あんちゃん…おかえり…」

俺は金髪ロリ妹と  
金髪爆乳お嬢様の  
婚約者がいる  
超絶リア充

Misty Isle

For Adult  
**18**  
成年向

「ククク…今日は帰りが早いではないか…  
よい心がけてはいないか我が半身よ…」  
「そりうりのいいから…小鳩」

「ふえっ…きゃー! あんちゃん…うっ!」  
「いいだろ小鳩…今日学校で  
全然抜けなかったから溜まってるんだよ」

「や…あかんって…あんちゃん」  
「お前だって俺が帰ってくるの  
待ってたんだろ?」  
「俺のチンポ欲しかったんだろ?」

「ほら…もう準備万端じゃねーか。  
それじゃチンポ入れるぞ!」  
「ふえええん…あんちゃん!」  
「うちら…兄妹じゃのに…」



「小鷹っっ！」

「星奈…遅かったな」  
「ちよつと、このあたしを置いて先に帰るってどういうこと?!」  
「ダメよ。今日はあたしとする約束でしょ!」  
「学校じゃ2人きりになれるチャンス無かったし、ね…早くセックスしましょ♡」

「うふ♡相変わらずすっごいカタイ♡  
あたしといたくてすっごい我慢してた?」  
「ああ、そうだよ…もうこの際お前でもいいや、早くイカせてくれ」  
「全くこの星奈様に向かって…仕方ないわね、まずはあんなの大好きなおっぱいで天国に連れてってあげる♡」  
「うう…星奈の乳圧すげえッ…射精る…ッ!」

「ね…小鷹、じらさないで早く入れて…♡」  
「すげえなお前、マンコぐちよぐちよじやんか」  
「だって…あたしもずっと小鷹のチンポ  
欲しかったんだもん…んあぁ♡♡」

「ああ…すっげえ気持ちいい…本当最高だわお前の躰」  
「ん♡ねえ…イクときは膣内…射精して♡」  
「お前…本当に膣内好きだな…知らねえぞ」  
「いいじゃん別に…あたしたち許嫁なんだじ  
できて何の問題があるのよ…ああん♡」  
「じゃーねえな…俺の子供妊娠して  
乳牛になっちまえよ星奈…!!」  
「んあ…は♡…小鷹のチンポがあたしの膣内で跳ねて  
熱い精液どびどび出てる…」  
「やば…ホント膣内射精って癖になっちゃう…♡♡」



「ねえ…今度は小鳩ちゃんをやってみせて」  
「…またかよ」  
「満足させてあげたんだから、言うこと聞きなさいよ」  
「いや…あんちゃんの…おっきいのが…入ってくる…っ」  
「くっ…さすがにまだキツイ…どうだ？気持ちいいか小鳩…」  
「ふあ…あんちゃん…ん…♡」  
「うち…おなか…じんじんして…へんに…なってまう…っ♡」

「ああん…小鳩ちゃんホントかわいいんだから…♡  
想いを寄せる実の兄に肉體関係を強要されて  
いけないことなのに、抵抗したいのに…  
幼い躰は覚え始めたばかりの性の悦びに抗えず  
しつかり感じちゃう小鳩ちゃん…  
ああん…もうたままないわ♡…はあはあ」  
「星奈…お前本当ヤバイ趣味してるよな…」  
「ああ…射精ろぞ小鳩っ、精液ちゃんど受け止めろよっ」  
「あんちゃん…らめ…中は…あかん…ふあああ♡♡」



「ねえ…小鷹、おっぱい吸って…♡」  
「本当すげえ爆乳だよな…妊娠したらどうなるんだか  
ほら小鳩…」  
「ん…おっぱいでかくてやわっこくて、きもちええ…」  
「ああん♡小鳩ちゃんと小鷹の2人一緒に  
おっぱい吸われるとあたし…何だかすごい幸せ…♡♡」

「こんな絶世の美少女2人に愛されて  
奉仕してもらえる男なんて  
エロゲーの世界でも  
そうそういないんだからね。  
感謝しなさいよ…小鷹♡」

「あんちゃん…♡  
うちの大好きなあんちゃん…♡  
うちのお口…きもちええ？  
きもちよかったですら  
せーえきだしてもええよ…」

半年後――

「ふふ…できちゃったわね小鷹♡  
でもさあ、あたしみたいな完璧な女に愛されて  
セックスしまくってこうして遺伝子を残せるなんて  
はつきり言ってあんた、超勝ち組ってやつじゃない？」

「…ううん、  
勝ち組はあんたを射止めたあたしのほうかしらね…♡  
小鳩ちゃんもあたしの義理の妹になるわけだし♡♡」

「ククク…我が半身よ…  
ついに我と貴様の血を分けた子を受胎したぞ…  
楽しみだ…ククク…ここに…ついに完璧な生命が…  
あんちゃんとの…赤ちゃん…できちゃった♡♡」



そして――

「く……苦しい……ケイト……もがっ」  
「いかなんなアお兄ちゃん……」  
まだ学生という立場でありながら  
同級生と妹を孕ませちゃうなんて……  
わたしも先生として生徒の暴走には  
ちよつとキツイ教育的指導を  
しなきゃねえ……なあマリア♡」

「そ……だぞおに……ちゃん……」  
うんこ吸血鬼とはっかり  
こんな気持ちいいことしてするの……あ♡」  
「マ……マリア……ダメだ……つ……」  
こんなキツキツまんこでしごかれると……  
す……イッちまう……」  
「あ……は……は……♡」  
ホラホラお兄ちゃん……いけいけ……え♡♡」  
相変わらず家でも学校でも  
搾り尽くされる日々を送るのだった。

奥付

俺は金髪口リ妹と  
金髪爆乳お嬢様の  
婚約者がいる超絶リア充

2011年12月31日発行

発行サークル Misty Isle  
発行責任者 そりむらようじ

E-Mail sorimura@mistyisle.net  
URL <http://mistyisle.net/>

印刷 サンライズパブリケーション

無断転載・複製禁止

Fin.